校長室通信

南小国町立南小国中学校
令和２年10月２日（金） No24

文責　狭間卓史

「 次への節目 」

９月２３日（水）、体育大会の解団式を行いました。この日は、解団式の前に、会場等の後片付けからのスタートでしたが、ありがたいことに、前日の２２日に部活動で登校した陸上部がかなりの部分の作業を済ませていてくれたこともあり、予定した時間よりも早く終わることができました。

その後の解団式では、生徒らの晴れやかな表情に、今回の体育大会が充実した時間であったことをあらためて感じることが出来ました。各団毎に応援団をはじめ各係の３年生を中心とした生徒の感想発表の時間がありましたが、それぞれの生徒が素敵な言葉を紡いでくれました。充実した体験は言葉を生む力を持つことをあらためて実感しました。

今回の体験をどのように日頃の生活につなげていくのか、それは日々の生活とどのように向き合うのかとも言えることなのですが、本校生徒がどこまで成長した姿を見せてくれるのか楽しみです。



【 素敵な言葉 】



【 爽やかな笑顔 】

「 学び続ける 」

３０日（水）、髙宮教諭の研究授業を実施しました。今回は熊本県立教育センターの先生を講師としてお招きしての取り組みでしたが、その授業に本校全職員で学びました。本県は本年度から「熊本の学び推進プラン」という名称の教育計画を提唱しています。これは、本県教育委員会が義務教育段階における学力向上を図るための計画であり、熊本の未来の創り手となる子供たちの学びの土台として授業改善を図るという目的があります。とはいうものの、大きな行事と重なった学期末の状況では準備すること自体が大変だったはずです。それでも自らの授業力の向上を図ろうと、前向きに取り組む髙宮教諭の姿に何よりも力をもらえた時間となりました。





【 サラALT 】↓



←【ご指導いただいた太田指導主事】